

たかはま

2013
2 / 1
FEBRUARY
No.1188

主な
内容

- 高額医療・高額介護合算療養費制度のお知らせ……………P3
- 刈谷豊田総合病院と診療所の病診連携がはじまりました…P3
- 標高サイン 追加設置場所の募集……………P10
- 経済講演会 ……………裏表紙



各種相談

市長との対話日

2月1日(金)・3月1日(金) 午前9時～正午 市長応接室

※3月1日(金)の対話日は2月22日(金)までに、人事グループ(☎52-1111内線309)へ申し込んでください。

税務相談(税理士)

2月12日(火) 午後1時～3時 市役所市民相談室
※相続・贈与・不動産取得などに関する税一般。予約優先(☎52-1111内線264)

労働相談(西三河事務所職員)

2月13日(水) 午後1時～4時 市役所市民相談室
※職場での悩みごと・困りごとなど(解雇・賃金・労働時間など)

市民相談(市民生活グループ職員)

平日 午前8時30分～午後5時15分 市役所市民相談室

※市役所への意見・要望など。

日系人相談(ポルトガル語の分かる相談員)

午前8時30分～午後5時 市役所市民生活グループ
※庁舎内の案内、通訳など。

人権相談(人権擁護委員)

2月7日(木) 午後1時～3時 市役所市民相談室
※いじめ、虐待、差別などの人権問題。

行政相談(行政相談委員)

2月7日(木) 午後1時～3時 市役所市民相談室
※国、県、市などに対する苦情・要望など。

消費生活相談(消費生活相談員)

2月8日(金) 午後1時～4時 市役所市民相談室
※消費者トラブルの相談など。

教育相談

月～水 午前8時30分～午後4時30分

木・金 午前9時30分～午後1時

ほっとスペース(いきいき広場3階)

※事前にほっとスペース(☎53-5101)または学校経営グループ(☎52-1111内線345)へ申し込んでください。

心配ごと相談(弁護士)

2月7日(木)・21日(木)

午後1時～3時45分 いきいき広場

※予約制。事前に、社会福祉協議会(☎52-2002)へ申し込んでください。

介護保険相談(介護保険グループ職員)

平日 午前8時30分～午後5時15分 いきいき広場(☎52-9871)

家庭児童相談(家庭児童相談員)

平日 午前9時～午後4時 いきいき広場(☎52-9872)

※子どもと家庭の悩みごと相談など。

母子自立支援相談(母子自立支援員)

平日 午前9時～午後4時 いきいき広場(☎52-9872)

※自立に必要な情報提供・指導・相談など。

心理相談(臨床心理士)

毎週水曜日 午後1時～5時

※予約制。事前にいきいき広場(☎52-9871)へ申し込んでください。

障がい相談(相談支援専門員)

平日 午前8時30分～午後5時15分 いきいき広場(☎52-9610)

※障がい者の生活全般に関する相談など。



しょうたろう
平野晟太郎くん
(屋敷町一丁目)

2月 行事カレンダー

CALENDAR

1	金	
2	土	紙芝居の日(図書館)
3	日	「東日本大震災復興祈念・みちのく・東北と三州をつなぐもの」(かわら美術館)～3月17日
4	月	
5	火	
6	水	
7	木	ベビーブックのひととき(吉浜公民館)
8	金	
9	土	トキの会のおはなし会(図書館)
10	日	
11	月	
12	火	こども食育発表会(JAあいち中央高浜支店)
13	水	
14	木	
15	金	

人口と世帯数(平成25年1月1日現在)

■人 口 / 45,888人 ■世帯数 / 17,636世帯
■男 / 23,763人 ■女 / 22,125人

16	土	紙芝居の日(図書館)
17	日	
18	月	
19	火	第7回飾り瓦コンクール作品展(かわら美術館) ～24日
20	水	
21	木	
22	金	
23	土	人形小路雛めぐり ～3月3日
24	日	
25	月	
26	火	
27	水	
28	木	

高額医療・高額介護合算療養費制度のお知らせ

1年間の医療費と介護サービス費の両方の自己負担額を合算して、下表の自己負担限度額を超えた場合には、申請により自己負担の一部が支給されます。

医療費と介護サービス費を合算する場合の自己負担限度額

70歳未満		70歳以上75歳未満または 後期高齢者医療被保険者	
所得区分	自己負担限度額	所得区分	自己負担限度額
上位所得者	126万円	現役並み所得者	67万円
一般	67万円	一般	56万円
住民税非課税世帯	34万円	低所得者Ⅱ	31万円
		低所得者Ⅰ	19万円

※自己負担限度額は、毎年8月1日～翌年7月31日までの1年間の合算を対象とします。

※高額療養費や高額介護(予防)サービス費に相当する額は、計算対象の自己負担額から除いて計算します。

申請方法

支給の対象となる被保険者の方には、お知らせを送付しましたので、お知らせに記載のある問合せ先に申請してください。なお、一定期間申請のない場合は、再度案内をする場合があります。

ただし、計算対象期間中(毎年8月1日～翌年7月31日までの間)に市町村を越える転居をした場合や、ほかの医療保険制度から後期高齢者医療制度に移った場合は、支給の対象となる旨のお知らせができない場合があります。支給の対象となるかどうかを確認し、具体的な手続きや不明な点については、問合せ先へ相談をお願いします。

問合せ先

市役所市民窓口グループ ☎52-1111(内線261・262)(国保担当)
(内線227・217)(後期高齢者医療担当)
いきいき広場内介護保険グループ ☎52-9871

刈谷豊田総合病院と診療所の病診連携がはじまりました



衣浦定住自立圏を形成する高浜市、刈谷市、知立市、東浦町と刈谷豊田総合病院、医師会などが連携し、構築した地域医療ネットワークシステムの運用がはじまりました。

このシステムは、刈谷豊田総合病院と診療所などとの間をインターネットを通じてオンライン化することにより、紹介時の診療予約、検査予約の効率化や診療情報の共有化など、受診者の利便性の向上を図るもので、圏域内の100を超える診療所が参加し、実施するものです。

問合せ先 いきいき広場内保健福祉グループ
☎52-9871



ひろげよう! まちづくりの輪 ～手と手をつなぐ大家族リレー～



まちづくり協議会で汗を流す方の、まちづくりへの参画のきっかけ、想いなどを紹介します。

高浜まち協 菱田 倉三郎さんから バトンタッチ!

—○南部まち協 清水 恵子さん(子どもグループ サブリーダー)



▲清水恵子さん
(まちづくりシンポジウム 司会)

◆どういったきっかけでまちづくり協議会の活動へ参画するようになったのですか?

娘が保育園児時代に保護者会にかかわったことで、まち協の理事になったのがきっかけです。町内会の役員の皆さん、地域のたくさんの方々とお知り合いになれることが一番うれしいです。

また、学校や幼稚園・保育園のイベントに「まち協で〜す」と顔を出したり、ふれあいプラザに遊びに来る子どもたちとのふれあいも楽しみの1つです。



▲夏休みさんすう塾で先生役に

◆主婦業との両立は大変ではありませんか?

おうちのことは、父と母に助けてもらっています。「よし、明日からは両親に感謝しよう!」といつも反省しながら、まち協の活動をしています。我が家の娘たちがイベントの手伝いや公園などの草取りに、友達と参加したり、地域の人たちに可愛がられているのを見ると、家のことを放っというて(?)、頑張った甲斐があるというものです!

◆これからまちづくりの第一歩を踏み出す方へメッセージをお願いします!

南部まち協の掲示板が近々完成予定です。多種多様な情報を発信していくので、ぜひ、興味のあるものに、できるときに、やれることに参加してください。

地域の仲間が集まって、楽しくアイデアを出し合い、大物から小物まで作っています。イベントで大活躍の五平餅も申からすべて手作り。また青色防犯パトロールも地域のご要望に応じ出かけています。南中の体育祭・文化祭にも出動しました! ルンルン♪で活動に参加している人に、声をかけてみるのも面白いと思いますよ。よい仲間巡りに巡り合えるチャンスです! 南部まち協は“みんなの力がたからもの”です。



▲盛り上げ隊として、五平餅で地域のイベントを盛り上げ中(真ん中:清水さん)

南部まち協特派員 杉浦義人チーフから見た清水さん!

清水恵子さんは、子どもグループに所属、サブリーダーとして活躍し、そしてまち協事務局員としても活動される傍ら、南部まち協の総会などの司会も務めてみえます。その実力は、プロのMCに勝るとも劣らず、その手腕を買われ、2年連続で市主催のまちづくりシンポジウムの司会で実力を発揮されました。

子育て、主婦業、まち協活動とこなしていくのは大変だと思いますが、これからもますます活躍されるのを、微力ながら、応援・協力させていただきたいと思います。



▲杉浦義人チーフ

※まち協特派員…行政職員の所属部署に関係なく、チーフ1人(管理職)を含む4人の特派員により、小学校区ごとにチームを編成し、まちづくり協議会の会合への出席や活動のサポートなどを行います。

まちづくり協議会 からのお知らせ

まちづくり協議会からの参加者募集などのお知らせ、今後の活動予定や最近行われた活動の報告など、まちづくり協議会に関する情報をお知らせします。

◆◆◆南部まちづくり協議会◆◆◆

◆子どもたちによる初釜茶会を開催しました！

1月20日、公民館グループとのコラボ企画で、港キッズクラブの子どもたちが、初釜茶会として、1年間学んできたお茶の作法を披露しました。公民館祭などの際にも、合同で行事を実施したりして、大人や高齢者と、子どもたちがふれあう貴重な機会にもなっています。



◆◆◆吉浜まちづくり協議会◆◆◆

◆みんなでまちをきれいにしよう！

2月10日(日)午前9時より、吉浜地区の5町内会と共同で、今年度2回目の道路清掃を行います。寒い中ですが、吉浜地区の環境美化に協力いただき、きれいで住みよいまちにしましょう。

清掃後には、丸畑公園でおしるこ会を行います。地域の皆さんで親睦を深めながら、道路清掃で冷えた身体を温めてください。



◆◆◆翼まちづくり協議会◆◆◆

◆防犯マップを作成しました！

翼小学校児童と一緒にまちの中を歩き、見つけた危険な場所などを書き込んだ、防犯マップを作成しました。大人では気づきにくい、子どもたちの目線で見ただけの危険なところも発見でき、また、子どもたちが自ら考え、危険を認識することで、防犯・交通安全の意識が高まります。



◆◆◆高取まちづくり協議会◆◆◆

◆立派な門松ができました！

12月16日、ガーデニング講習会を開催しました。植物に親しみ、花と緑が潤うまちをめざそうと、季節に合った講座を開催しています。今回は新年が近いことから、門松づくりに取り組みました。縄で竹を縛り、鮮やかな植物を飾り付け、立派な門松が完成しました。



◆◆◆高浜まちづくり協議会◆◆◆

◆4町合同運動会で地域の絆を深めよう！

毎年恒例、4町合同運動会を開催します。今年は、防災意識を高める競技や炊き出しも実施します。同じ地域の人同士、ふれあいながら絆を深め、災害時の助け合いにもつなげましょう！

と き 2月17日(日)
午前9時～
ところ 高浜小学校体育館



自治基本条例の紹介

～私たちの愛するまち高浜市を 未来へとつなげていくために～

平成23年4月よりスタートした「自治基本条例」。「高浜市のまちづくりはこう変わる! こう変える!」をテーマに紹介していきます。

まちづくりの主役は市民の皆さん。
その声を活かすため、さまざまな場面で、
参画機会をつくります!



条例の詳細については、
市公式ホームページのトップページ
「高浜市自治基本条例」をクリック!!

コラム⑱ 第13条「参画機会の保障」

【第13条】 行政は、市民の意見が市政へ反映されるとともに、参画する機会が保障されるよう、多様な参画制度を設けます。

- ★新しい事業を企画する、計画をつくるといった場合、行政だけで考えるのではなく、市民の皆さんの声を聴く場面を取り入れていくことが大切です。
- ★そのためには、今参画できるものは何があるのか、きちんと情報を届けたり、若いお母さんの声を聴きたい、となれば、開催時間の配慮や託児など、参画しやすいひと工夫が必要です。
- ★参画制度には…パブリックコメント、アンケート、委員会などの各種委員、ワークショップ、説明会などがあります。

情報ファイル

information file



年金

国民年金基金に
加入しませんか

国民年金基金は、自営業などの方が老齢基礎年金（国民年金満額で年額78万6,500円）に上積みするかたちで、より豊かな老後を保障する公的な年金制度です。

加入できる方は、国民年金に加入し、保険料を納めている第1号被保険者の方です。

次のような特徴があります。

- ・終身年金が基本
- ・年金額が確定、掛金額も一定
- ・税制上の優遇
- ・自由なプランの設計が可能
- ・万一のときは家族に一時金
- ・少ない掛金でも始められ、掛金は途中で増減できます。

年齢、性別、タイプで細かく区分けされていますので、詳しくは問い合わせてください。

ただし、国民年金の付加年金を納付している方が基金に加入した場合、付加年金の納付はできなくなります。

問合せ先

愛知県国民年金基金

☎フリーダイヤル0120-

43・63・73

スポーツ

学校体育施設
スポーツ開放
利用団体の登録受付

4月1日(月)から開始する平成25年度学校体育施設スポーツ開放に伴い、各施設の利用団体の登録を受け付けます。

開放施設 市内各小・中学校の体育館と運動場

開放種目 バレーボール、卓球、バドミントン、バスケットボール、軟式野球、ソフト

ボール、少年野球、少年サッカー、レクリエーションなど利用できる範囲 原則としてスポーツの練習やレクリエーションの講習などとし、スポーツ以外の文化活動などは対象となりません。

※登録していない団体には開放できませんので、かならず登録してください。

登録資格 市内在住・在勤者で構成する10人以上のスポーツ活動団体（責任者は成人）

登録方法 体育センターまたは文化スポーツグループで配布

文化スポーツグループで配布

? 高浜市の貯金は、今どれくらい?

高浜市の貯金通帳って何?

高浜市の貯金時計は、4月1日号の広報に掲載した「高浜市の借金時計」と同様、「高浜市の貯金はどれくらいだろう?」という疑問を解決するために、定期的に広報に掲載しています。

《計算方法》

(一般会計+特別会計+土地開発基金)の平成25年2月1日時点での年度末貯金(基金)残高見込額の合計

平成25年1月1日の人口

平成24年7月1日時点では
3万3,837円でした。



平成25年2月1日現在

高浜市の貯金通帳

市民1人あたりの貯金額は?

4万8,463円

平成25年1月1日現在の高浜市の人口/45,888人

問合せ先 困財務グループ ☎52-1111(内線306)

する所定の登録用紙に記入の
うえ提出

登録期限 2月22日(金)

問合せ先

・体育センター

☎050-5204-9977
☎52-3415

・困文化スポーツグループ

☎52-1111(内線330)

会 場	刈谷消防署	安城消防署	高浜消防署
講習会名	普通救命講習Ⅲ(小児・乳児・新生児)	普通救命講習Ⅰ	上級救命講習会
開 催 日	2月16日(土)	2月17日(日)	2月23日(土)
開催時間	午前9時～正午	午前9時～正午	午前9時～午後6時
定 員	先着20人	先着20人	先着20人
申 込 先 細	無料 2月5日(火)午前9時から募集開始 ☎23-1299 救急係へ	無料 2月5日(火)午前9時から募集開始 ☎75-2494 救急係へ	無料 2月5日(火)午前9時から募集開始 ☎52-1190 救急係へ
対 象	碧海5市在住・在勤の方 ※いずれの会場でも受講できます。		

救命講習会

消 防

場 所	東海 児童センター	翼 児童センター	吉浜 児童センター	中央 児童センター
定 員	各グループおおむね20人			
会 費	年間500円(後日集金)			
活動 予定日	0歳児	水曜日	金曜日	水曜日
	1歳児	金曜日	木曜日	木曜日
	2歳児	水曜日	水曜日	金曜日
・水・木・金曜日のいずれかの曜日で活動 ・各グループの活動日は打ち合わせ会で決定				
活動回数・時間	月2回程度(午前10時～11時30分)			
打合せ会日時	2月22日(金) 午前10時	2月28日(木) 午前10時	2月22日(金) 午前10時	2月25日(月) 午前10時
問 合 せ 先	☎52-5126	☎54-2833	☎52-1019	☎52-3014
申込期間・方法	2月1日(金)～18日(月) 各児童センターへ直接申込			
そ の 他	大人だけのグループも同時募集しています。			

親子グループ対象児
・0歳児グループ(平成24年4月2日～平成25年4月1日生)

平成25年度 母親クラブ員募集

児童センター

・1歳児グループ(平成23年4月2日～平成24年4月1日生まれ)
・2歳児グループ(平成22年4月2日～平成23年4月1日生まれ)
※分からないことがありましたら、各児童センターに問い合わせてください。

春の東海まつり

とき 2月23日(土) 午前10時～正午

ところ 東海児童センター

対象・定員 幼児(保護者同伴)・小学生 70人(先着順)

参加費 100円

内容 たくさんのくじやゲームなどのコーナーで遊ぼう

申込方法 2月7日(木)～16日(土)までに、参加費を添えて東海児童センターへ直接申込

※午前9時から申込受付開始。

親子体操教室

とき 3月1日(金) 午前10時30分～11時30分

ところ 東海児童センター

対象・定員 1歳半～3歳幼児とその保護者 20組(先着順)

内容 布ボールを使って遊ぼう

申込方法 2月15日(金)～22日(金)までに、東海児童センターへ直接申込

※午前9時から申込受付開始。

問合せ先

東海児童センター
☎52-5126

春の中央まつり

とき 2月23日(土) 午前10時～

正午

ところ 中央児童センター

対象・定員 幼児(保護者同伴)・小学生 80人(先着順)

内容

いろいろなアニメキャラクターと一緒に遊ぼう(コーナー遊び)、母親クラブ・子どもクラブ活動発表

申込期間・方法 2月2日(土)～16日(土)までに、中央児童センターへ直接申込

※午前9時から申込受付開始。

問合せ先

中央児童センター
☎52-3014

つばさ春まつり

とき 2月23日(土) 午後1時30分～3時30分

ところ 翼児童センター

対象・定員 幼児(保護者同伴)・小学生 80人(先着順)

内容 コーナー遊び、制作、団子屋さん、チアダンス

参加費 100円

申込方法 2月9日(土)～16日(土)までに、参加費を添えて翼児童センターへ直接申込

※午前9時から申込受付開始。

問合せ先

翼児童センター
☎54-28833

図書館情報

問合せ先 図書館 ☎52-0240

❖紙芝居の日

とき 2月2日(土)、16日(土)
午後2時30分～3時

ところ 図書館子ども読書支援
室「えほんの森」

内容 絵本や紙芝居の読み聞
かせ

読み手 土ようおはなし会

❖トキの会のおはなし会

とき 2月9日(土) 午後2時
30分～3時

ところ 図書館子ども読書支援
室「えほんの森」

内容 絵本や紙芝居の読み聞
かせ

読み手 トキの会

❖えほんの森

読書相談やおはなし会を開催しています。
気軽に利用してください。

- ・月曜日 午後1時～4時(児童向けおはなし会)
- ・水曜日 午前9時30分～午後0時30分(乳児向けおはなし会)
- ・金曜日 午前9時30分～午後0時30分(乳児向けおはなし会)
- ・土曜日 午前9時30分～午後0時30分(児童向けおはなし会)

対象 「えほんの森」利用者 読み手 読書アドバイザー

❖ベビーブックのひととき

とき 2月7日(木) 午後1時
～2時

ところ 吉浜公民館1階和室

内容 絵本の読み聞かせ、赤
ちゃん絵本の紹介、親子ヨーガ、
読書相談

対象 0～2歳児と保護者

読み手 マザリース

❖ボランティア養成講座(全2回)

とき 第1回/3月7日(木)

第2回/3月14日(木)

午前10時～11時30分

ところ 図書館学習室

内容 第1回/おはなし会の
組み立て方、第2回/おは
なし会を盛り上げる手あそ
び、わらべうたを学ぶ

講師 霜田美津子氏(桜花学
園大学非常勤講師)

対象 一般

定員 各回30人(先着順)

参加費 無料

申込方法 2月4日(月)より直接または電話で申込



❖図書修理講座

とき 2月28日(木)

午前10時～11時30分

ところ 図書館学習室

講師 細井優理氏

(岡崎市立中央図書館TRC
スタッフ)

内容 本の簡単な修理の方法
を学び、お気に入りの本を
よみがえらせてみませんか

対象 一般、学校図書館などボ
ランティアで活動している方

定員 30人(先着順)

持ち物 直したい本がある場合
は持参してください。

参加費 無料

申込方法 2月4日(月)より直
接または電話で申込

❖赤ちゃんおはなし会 あんよ☆あんよ

とき 2月4日、11日、18日、
25日(毎週月曜日) 午前
10時30分～11時

ところ 高取公民館1階図書室

内容 絵本や紙芝居の読み聞
かせ、絵本の紹介、読書相談

対象 0歳～3歳児とその保護
者

読み手 図書館スタッフ

❖みんなのおはなし会 よむ♪よむ

とき 2月17日(日) 午後2時
30分～3時

ところ 図書館子ども読書支援
室「えほんの森」

内容 絵本や紙芝居の読み聞
かせ、絵本の紹介など

対象 幼児～小学生とその保
護者

読み手 図書館スタッフ

❖吉浜おはなし タッチ

とき 2月13日(水) 午後2
時30分～3時

ところ 吉浜公民館1階図書室

内容 絵本や紙芝居の読み聞
かせ、絵本の紹介など

対象 乳幼児～幼児とその保
護者

読み手 図書館スタッフ

その他

市役所 市税徴収員募集

平成25年度市税徴収員を募集します。

勤務内容・身分 市内の市税などの滞納者宅を訪問し、納税を促す仕事です。健康で普通自動車免許を持つている方であれば年齢、性別は問いません。

※市税徴収員の身分は、地方公務員法(第3条第3項第3号)に定める非常勤特別職で、職務を誠実かつ公正、適正に遂行でき、職務上知り得た秘密を厳守できる方です。

勤務期間・勤務時間など

- ・1年間(再任あり)
- ・4月から勤務できる方
- ・週5日(土日曜日、祝日、年末年始をのぞく)、1日6時間の勤務(午前10時～午後5時)
- 報酬 月額12万7,000円

申込方法 3月1日(金) 午後5時15分までに高浜市市税徴収員志願書を提出

申込・問合せ先

市税徴収グループ
☎52-11111 (内線243・259)

平成25年度 県立刈谷東高等学校 通信制課程生徒募集

新入学、転編入学および特科(聴講生)の募集をします。

問合せ先
県立刈谷東高等学校
☎21-33349

	応募資格	募集人数	出願期間	選抜日	選抜方法	願書交付開始
新入学	・中学校を卒業した方(今春の卒業見込み含む)または同等以上の学力があると認められる方など	普通科 約280人	2月22日(金)～25日(月)(土・日曜を含む)	3月3日(日)	書類審査、作文、面接	2月1日(金)
			3月25日(月)～29日(金)	3月31日(日)		
転編入学	・転編入学は高等学校で一部単位を修得した方		3月9日(土)～13日(水)(日曜は除く)	3月20日(水・祝)	書類審査、学力検査(国・数・英)、面接	2月19日(火)
特科			3月13日(水)～17日(日)(土曜は除く、日曜は午後のみ可)		書類審査	



町内会へ加入しましょう

町内会は、「地域を住みやすい場所にする」とを目的に、さまざまな活動を行っています。

隣近所に住む人たちと「顔見知り」になるのは、大地震などいざという時にも助け合うことができ、防災・防犯にも有効です。

町内会に加入し、活動を通じて地域の皆さんとの交流の輪を広げてみませんか。詳しくは問い合わせてください。

問合せ先 市地域政策グループ ☎52-11111(緯線366)

学校通信

⑨高浜小学校

「子どもたちがまちの先生から学ぶ」

高浜小学校の子どもたちは、生活科や総合的な学習の時間を中心に、保護者や地域の「まちの先生」からいろいろなことを学んでいます。

2年生は、生活科の学習「まちのすてき、はっけん隊」で、学区にある18か所のお店や施設をグループごとに訪問しました。訪問先の皆さんは、子どもたちにも分かりやすくお話をしたり、仕事を体験させたりしてくださいました。保護者もボランティアとして付き添ってくださるので大変助かっています。お世話になった「まちのすてきさん」は発表会にも参加してくださり、保護者と一緒に子どもたちのがんばっている姿を観てくださいました。

3年生は、高浜の伝統的な産業である瓦について学んでいます。鬼師さんからは鬼瓦の作り方を教わり、自分で作ったミニ鬼瓦を鬼みちまつりに展示しました。その後、瓦に関する仕事をしている方々(白地工場、いぶし瓦工場、屋根屋、かわら美術館の学芸員、観光協会、鬼みち案内人)からそれぞれの仕事について教えていただきました。



ほかの学年も、環境や福祉、防災について地域の先生から学ぶ時間があります。子どもたちは、直接地域の先生から学ぶことで、興味をもって意欲的に学習に取り組むことができます。今後もこの町で育っていく子どもたちのためにご協力をお願いします。

(校長：鳥居優子)

問合せ先

市学校経営グループ ☎52-11111(内線345)
高浜小学校 ☎53-0044

ものづくり工房あかおにどん

◆糸ノコ盤を使ってお雛さん飾りをつくりませんか

温かみのある木の板を使って、かわいいお雛さんを作りましょう。

糸ノコの使い方などアドバイスをしますので、初心者の方も安心してぜひ参加してください。

製作見本を、「あかおにどん」と「いきいき広場」に展示しています。

日 2月10日(日) 午前10時～午後3時

場 ものづくり工房あかおにどん

募 大人4人(先着順)

費 400円(工房利用料含む)

他 作業に適した服装(ほこりが気になる方はマスクなど)で参加してください。昼食は各自で用意してください。

申 2月1日(金)～9日(土)の開館日(火・木・土・日曜)の午前10時～午後4時の間に、直接電話で申込

ものづくり工房あかおにどんでは、一緒にものづくりをしてくれる方を募集しています。人と接するのが好きな方、木工や裁縫などに関心のある方、経験は問いませんので気軽にあかおにどんへ連絡してください。直接遊びに来てくれるのも大歓迎です。

申 問 ものづくり工房「あかおにどん」
☎52-0909



ふらっとカレッジやってみりん講座

◆簡単ソーイング

～トートバッグを作ってみよう～

手縫いでもミシンでも縫える裏地つきトートバッグを作ります。

作り方を覚えれば、通園バッグや親子おそろいのバッグなども作れますよ。

日 3月8日(金) 午前9時30分～正午

場 いきいき広場会議・研修室B

募 5人程度(先着順)

費 200円(当日支払)

持 裁縫道具、布(90cm幅で50cm)、糸、あればミシン

※裏地を別布にしたい場合は、もう1枚布を用意してください。

講 桃澤千津子氏

申 2月5日(火)～3月5日(火)午前9時～午後5時(土・日曜日、祝日を除く)に電話で申込

※申込初日のみ、1回の電話で2人まで受付。

申 問 いきいき広場内日本福祉大学
高浜事業室
☎090-6592-1573

南の島で国際交流・野外活動体験 ちびっこ探検学校ヨロン島

沖縄に近い南の島、ヨロン島で、全国から参加する仲間との共同生活(民宿)や、さまざまな野外活動を通して、友達作りの楽しさを知り、助け合う心、積極的にチャレンジする心を養います。また、在日外国人小学生と活動・生活を共にすることで、言語や習慣を越えて友情を深め、国際感覚を身につける第一歩とします。

日 3月26日(火)～4月1日(月)(6泊7日)

場 鹿児島県大島郡与論町

募 日本人小学生200人、在日外国人小学生100人

※小学2年生～6年生(2月末現在)が対象。

費 13万5,000円(中部国際空港出発)

申 3月6日(水)まで(先着順)

※説明会/2月10日(日) 午後3時15分～4時15分 愛知県青年会館

催 財団法人国際青少年研修協会(文部科学省所管)

問 財団法人国際青少年研修協会
☎03-6459-4661

標高サイン 追加設置場所の募集

大地震に伴う津波や大雨による河川の増水などの水害に備え、防災意識を高めていただくため、平成24年3月に標高サインを市内の電柱や避難所などに設置しました。

現在、約600か所に標高サインを設置していますが、更なる「安全・安心」を目指すため、多くの皆さんが利用する市内の医療機関・金融機関、スーパー、コンビニエンスストアなどへ設置の協力をお願いします。

サイズ A4横版

色 青地に白文字(蛍光)

※その場所にあった高さを表示した標高サインを提供します。
※詳細については、問い合わせてください。

申込・問合せ先 岡都市防災グループ
☎52-1111(内線229)

この地面の高さは

5.5m

高浜市

催し募集

日 日時	催 主催
場 場所	講 講師
内 内容	他 その他
募 募集対象・人数	申 申込先・申込方法
持 持ち物	問 問合せ先
費 費用	

第7回飾り瓦コンクール 作品展開催

高浜の誇る伝統文化「瓦」を素材とした作品を競う「飾り瓦コンクール」。ベテラン鬼師から美術学生まで、個性的な芸術の競演をお楽しみください。

- 日** ・作品展／2月19日(火)～24日(日) 午前9時～午後5時(初日は午前11時から。最終日は午後3時まで)
・オークション／2月24日(日)(最終日) 午後3時～

- 場** かわら美術館ホール **費** 無料
催 「飾り瓦コンクール」実行委員会
問 ・「飾り瓦コンクール」実行委員会事務局(愛知県陶器瓦工業組合内)
☎52-1200 FAX52-1203
・かわら美術館(月曜日休館)
☎52-3366 FAX52-8100



かわら美術館レクチャータイム

◆「震災復興という言葉の裏で」 ～被災地に生きる人と、復興支援する人たち～

震災復興の現状をテーマとして、岩手で被災され、震災復興支援に精力的に携わっている、もりおか歴史文化館の坂本弘子氏を迎えます。

もう一度3.11を見つめなおし、東北を身近に感じていただく機会になれば幸いです。

- 日** 2月3日(日) 午後1時～2時30分
場 かわら美術館講義室・会議室
講 坂本弘子氏(もりおか歴史文化館)
費 無料(ただし、当日観覧券が必要)
募 60人

◆ミュージアムショップからのお知らせ

3月17日(日)まで開催中の特別展「一東日本大震災復興祈念ーみちのくの瓦 東北と三州をつなぐもの」に合わせ、東北の復興を応援するため、東北ゆかりの名産品や伝統工芸品、被災者の方々への直接支援につながる復興支援グッズなどを販売します。

- 問** かわら美術館 ☎52-3366

かわら美術館陶芸イベント講座 かぶとづくり

- 日** 3月10日(日) 午後1時30分～4時
場 かわら美術館陶芸創作室
募 40人(先着順)
費 高校生以上1,600円、中学生以下800円
申 2月10日(日)午前9時よりミュージアムショップまたは、ファクス、ホームページにて受付
問 かわら美術館
☎52-3366 FAX52-8100



きもの着付教室

お子さんの卒園・卒業式、入園・入学式に、着物を着て出席してみませんか。

- 日** ①3月2日(土) 午後2時～4時
②3月9日(土) 午前9時30分～11時30分

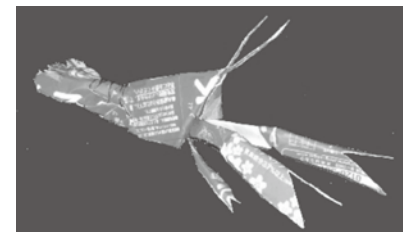
※内容は両日とも同じです。

- 場** 高浜ふれあいプラザ
持 着物一式
募 各回10人(先着順、両日参加も可)
申 電話またはファクス、メールにて参加希望日、氏名、住所、電話番号を連絡
申 問 高浜まちづくり協議会
☎FAX 87-9112(午前9時～午後5時)
メール:hamapla@katch.ne.jp

エコハウスでエコ工作

牛乳パックを、1本の帯にし、折り曲げると、かわいいザリガニに変身します。楽しい牛乳パック工作をしましょう。

- 日** 2月23日(土) 午前10時～正午
場 高浜エコハウス
募 10人
申 2月1日(金)～22日(金)(月・木曜日除く)の間に高浜エコハウス(☎52-2299)へ電話で申込
問 市民生活グループ
☎52-1111(内線264)



訂正

1月15日号広報(16ページ)に掲載した「チョイと健康フェスティバル」の開催日に誤りがありましたので、お詫びして訂正します。(誤)2月4日(土) → (正)2月2日(土)

まちの話題



12月8日(土)

被災者へひとときの癒しを届けるために

三州高浜鬼みち案内人の会では、第11回鬼みちまつり(10月27日)にて県内へ避難されている東日本大震災の被災者への支援金を募り、集まった13,737円をあいち観光ボランティアガイドの会に寄付しました。

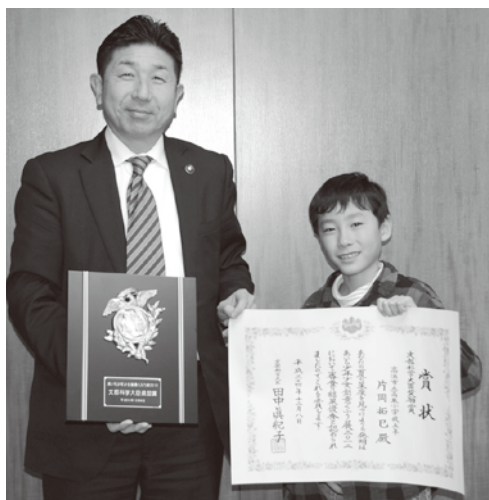
あいち観光ボランティアガイドの会では、県内へ避難している被災者の方に愛知県の観光名所などを案内し、少しでも癒される時間を届けることができたら、と活動しています。支援金は、被災者の皆さんを現地へお連れするバス代などに使用されます。



12月18日(火)

夏の夜空を手のひらに 小さな発明家が受賞

子どもたちが発明した作品の展覧会「あいち少年少女創意くふう展」にて、片岡拓巳君(高取小5年)が文部科学大臣奨励賞を受賞し、市長へ報告に訪れました。片岡君が発明した作品「夏の星座を見つけよう」は、星座の位置ごとに箱に穴を開けて光ファイバーを1つ1つなげ、裏から光をあてると星座が輝くというものです。「表彰されたときは緊張したけど、嬉しかった。これからはお年寄りの人たちの役に立つものをつくりたい。」と、片岡君の頭の中ではすでに次の発明のアイデアが動き出しているようです。



12月24日(月)

オカリナの音色でメリークリスマス!

よく晴れたクリスマスイブの昼下がり。クリスマスカラーに彩られた葭池デイサービスセンターに、オカリナの素朴で温かい音色が響きます。オカリナグループ「ドルチェ」による恒例のクリスマスコンサートが開かれ、赤鼻のトナカイなどの定番の



クリスマスソングや、童謡、懐かしい歌謡曲などが次々と披露されました。

デイサービス利用者の皆さんも、サンタ帽や大きなリボンなどを頭に載せてパーティー気分で演奏に合わせて歌います。手のひらほどの大きさのオカリナが奏でるメロディに包まれ、穏やかなクリスマスを楽しみました。



12月29日(土) ぼくもわたしも今夜は消防団員

「火ーの一よーじーん!」拍子木を打つ明るい音に合わせ、子どもたちが可愛らしい声で年越しの支度が進む住宅街に呼びかけます。空気が乾燥し火災が起きやすくなる冬、火事を未然に防ぐために消防団が行っている年末夜警に地域の子もたちも「かちかち隊」として参加し、消防団員と一緒に巡回を行いました。

お揃いの法被を羽織った小さな消防団員たちは防火を喚起しながら地区を一周すると、消防団員やまちづくり協議会などが用意したまかない料理をいただき、団員や地域の皆さんとの交流を深めました。



1月6日(日) 今年も高浜を守る決意を見せる 消防出初式

新春を迎え、心新たに安心・安全なまちづくりを目指すため、高浜市消防出初式が五反田第2グラウンドで行われました。式典では消防の人員・装備の紹介や一斉放水、活動に特に尽力している団員の表彰などが行われ、日ごろの訓練の成果と凛々しく頼もしい姿を披露しました。

また、式に先立ち(社)愛知県薦土工業組合連合会・愛知県連若鷺会による伝統芸能の“はしご乗り”も行われ、鍛え上げた肉体を駆使した妙技で会場を盛り上げました。



1月13日(日) 今どきの高校生って、どんなことを考えているの?

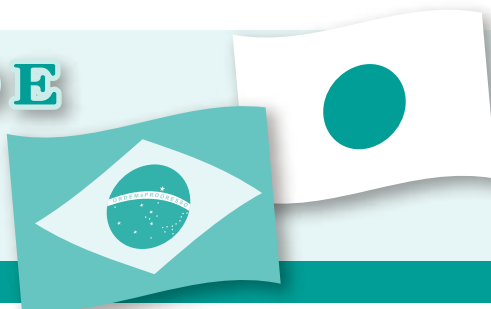
「中学のころの僕は緑色の髪の不良。でも今は消防士を目指して頑張ってる」「学校帰りに一人で公園に寄って音楽を聴くのがマイブーム。ちょっとカッコ良くない?」

高浜高校で学校生活を送る彼らの「今」をテーマにさまざまな世代の人たちが語り合った「ざっくばらんなカフェ タカコウ物語」。日本福祉大学高浜市まちづくり研究センターが企画し、高浜高校の協力を得て開催されました。高校生たちの楽しいトークに大人の参加者たちも「私のころはね」「もっと聞かせて」と声をかけます。人生の先輩たちからたくさんのアドバイスをもらい、生徒会長の後藤光平さんは「今度はほかの生徒にも参加してもらって、将来の夢を広げる場にしてほしい」と第2回の開催に意欲を見せていました。



PREFEITURA DE TAKAHAMA INFORMA

高 浜 市 役 所 の お 知 ら せ



Cooperação no atendimento hospitalar entre o Hospital Geral Kariya Toyota (Kariya Toyota Sougou Byouin) e as clínicas (shinryoujo) 刈谷豊田総合病院と診療所の病診連携がはじまりました

Foi dado início ao sistema regional de rede hospitalar, formado pela cooperação entre as cidades de Takahama, Kariya, Chiryu e Higashiura-cho com o Hospital Geral Kariya Toyota (Kariya Toyota Sougou Byouin) e a Associação de Médicos.

O objetivo deste sistema é melhorar o atendimento ao paciente, através da conexão via internet entre o Hospital Geral Kariya Toyota e as clínicas, permitindo assim a reserva de horários para consultas e exames em casos de encaminhamento e o compartilhamento de informações. Mais de 100 clínicas da região estarão interligadas.

Informações: Iki Iki Hiroba – Setor Hoken Fukushima (Saúde e Bem-Estar) ☎52-9871

Terá início o cadastramento de grupos de pessoas que desejam utilizar os ginásios de esportes das escolas

学校体育施設 スポーツ開放利用団体の登録受付

A partir de 1º de abril (segunda-feira), quando serão abertos os ginásios de esportes das escolas para o ano Heisei 25 (2013), será iniciado o cadastramento de grupos de pessoas que desejarem utilizá-los.

Locais de utilização: Todos os ginásios de esportes e campos das escolas primárias e ginásiais do município

Modalidades: Volei, tênis de mesa, badminton, basquete, nanshiki yakyu (rubberball beiseball), softbol, beisebol juvenil, futebol juvenil, recreações, etc.

Restrição de utilização: Por via de regra, deve ser utilizada para treinos esportivos e atividades recreativas, não sendo permitida a utilização para outros fins como atividades culturais.

※Somente os grupos cadastrados terão acesso à utilização. Portanto, é necessário efetuar o cadastro.

Critérios para cadastro: Restrito a grupos formados por no mínimo 10 pessoas, que residem ou trabalham no município (o responsável deve ser aquele que formou o grupo).

Como cadastrar: Preencher e apresentar o formulário de cadastro, distribuído no Centro de Esportes (Taiiku Center) ou no Setor de Cultura de Esportes (Bunka Sports Group)

Prazo para cadastro: 22 de fevereiro (sexta-feira)

Informações: Prefeitura de Takahama

Setor de Cultura de Esportes (Bunka Sports Group)

☎52-1111 (ramal330)

子育て支援情報

市役所こども育成グループから、子育てに関する情報を毎月1日号で、お知らせします。

支援情報

問合せ先 市役所こども育成グループ
☎52-1111(内線362)

No.93



F.Nさんからのエピソードです。

児童手当を支給します

児童手当の2月定期支給分を、2月8日(金)にあらかじめ指定された受給者名義の金融機関口座に振り込みます。

今回支給する手当は、平成24年10月～平成25年1月までの4か月分です。

なお、平成24年10月に1年分の支給額を通知しましたが、その金額に変更のない方については、個別の通知を行いませんので、預金通帳などで入金を確認してください。

こども食育発表会を開催します

高浜市こども食育推進協議会では、市内の食育の取り組みの実践発表と意見交換会を開催します。どなたでも参加できますので気軽に参加してください。(申込不要)

とき 2月12日(火) 午後3時～4時30分

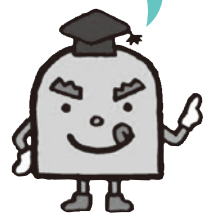
ところ JAあいち中央 高浜支店2階

内容

- ・食育実践発表 翼小土曜クラブ家庭科クラブ(2012カワラッキー賞【一般部門】キングカワラッキー賞受賞)、吉浜小学校、高取幼稚園、吉浜北部保育園
- ・食育意見交換会「(仮)みんなに聞いてみよう“食育って何だと思う?”」愛知学院大学 酒井映子教授&食育実践発表者・カワラッキーフレンズ(レストラン Omi, NPO法人だいすきっす)

問合せ先 高浜市こども食育推進協議会事務局(困こども育成グループ内) ☎52-1111(内線362)

みんなで
見に来てね!



2月は「家庭の日」県民運動の強調月間です

愛知県では、親と子が対話する機会をつくろうと、毎月第3日曜日を「家庭の日」と定め、「親と子の対話がつくるよい家庭」をスローガンに県民運動を展開しています。忙しいお父さん、お母さんも子どもと話をしたり遊んだりして、ともに過ごす時間をつくりましょう。

カワラッキーの 月かわり レシピ

こども食育マスコットキャラクターのかわら食人カワラッキーが、保育園で子どもたちが食べている給食やおやつの作り方の一部を紹介します。家庭でも簡単にできます。ぜひ、お子さんと一緒に作ってみてください。

◆野菜のクリームスープ

材料(4人分)

ブロッコリー60g、南瓜60g、玉ねぎ60g、コンソメ4g、白味噌大さじ2分の1、醤油小さじ2分の1、牛乳120cc、片栗粉小さじ3分の2)

作り方

- ①ブロッコリーは食べやすい大きさに切ってゆでる。南瓜と玉ねぎは角切りにする。
- ②鍋に玉ねぎ、南瓜と水500ccを入れ、火にかける。沸騰したらコンソメを入れる。
- ③具材に火が通ったら醤油、牛乳を加え、弱火で煮る。
- ④ブロッコリーを加えて、味噌をとく。水で溶いた片栗粉を加えてとろみをつける。

ブロッコリーの
つぼつぼは、花蕾(からい)
という、つぼみが集まった
ものだ。収穫しない
おいておく、黄色い花が
たくさん咲くよ。



経 済 講 演 会

TVでおなじみ

ジャーナリスト 大谷昭宏氏の 「日本の未来輝くために」

と き 2月10日(日) 午後2時～3時30分
と ころ 市民センター ホール
聴 講 料 無料(どなたでも大歓迎!)
申 込 商工会で配布する申込書に記入のうえ、
高浜市商工会事務局へ申込(FAX可)
主 催 高浜市商工会
共 催 (社)刈谷法人会高浜支部
後 援 高浜市文化協会
問合せ先 高浜市商工会事務局
☎53-1827 FAX 53-5661



講師プロフィール

1945年東京生まれ。1968年早稲田大学政経学部卒業後、読売新聞大阪本社入社、徳島支局勤務。1970年大阪本社社会部勤務警察担当。1972年大阪府警捜査一課担当。1980年より7年間、朝刊社会面コラム「窓」欄担当。1987年読売新聞社を退社。大阪に事務所を設けジャーナリズム活動を展開。

テレビ朝日系列「スーパーJチャンネル」、TBS系列「ひるおび」、名古屋テレビ「ドデスカ」、東海テレビ「スーパーニュース」コメンテーターとして活躍。



LEIA A PÁGINA EM PORTUGUÊS!

ポルトガル語のページを読んで下さい!

広 報

たかはま

編集・発行／高浜市役所地域政策グループ

〒444-1398 愛知県高浜市青木町四丁目1番地2

TEL (0566) 52-1111 FAX (0566) 52-1110

<http://www.city.takahama.lg.jp/>

電子メール info@city.takahama.lg.jp

早期配布にご協力ください。

表紙

旧友と思い出の味を楽しむ

平成24年度高浜市成人式が、1月12日、衣浦グランドホテルで行われ、市内の中学校を卒業した新成人の皆さんの新たな門出を祝いました。式典後のパーティーでは、やきそばパンやソフト麺、とりめし、サバの銀紙焼きなど、中学校で友人と囲んだ給食メニューが並び、懐かしい味を楽しみながら尽きない思い出話に声を弾ませていました。



VEGETABLE OIL INK 広報たかはまは植物油インキを使用しています。